

加太小学校だより



令和5年
10月31日
No.13



<http://www.kameyama-mie.jp/kblog/kabuto/>

はじめをつけて有意義な時間を過ごそう

秋も深まり朝夕はめっきり冷え込むようになりました。早いもので11月。2学期の折り返し地点を迎えました。子どもたちは、1学期に比べ、最近では、朝から元気のよい挨拶をする子が増え、先生や来校者だけでなく、子ども同士で互いに挨拶をしている様子も見られるようになってきました。そして、授業中は、落ち着いて学習に取り組み、自分の考えを発表したり友だちの考えを聞いたりしながら学びを深めています。話し方や聞き方がうまくなり、質問や意見を返しながら話し合いを進めることもできるようになってきました。休み時間は、外で元気よくバスケットボールやサッカー、なわとびなどをしたり、図書館に行ったりするなど、目的をもって自分なりに楽しい時間を過ごしています。

これからも有意義な毎日を送れるように挨拶やよりよい時間の使い方の習慣化を目指していきます。



家庭学習について



学校では、各学年に応じて読み書きや計算などの家庭学習を出しています。家庭学習の内容としては、音読練習やドリルに加えて、週に2回程度タブレットの持ち帰り学習も行っています。タブレットでは、音読の録音、写真や動画を撮るなどの調べ学習、「e-ライブラリ」を活用した既習事項の復習など、学年に応じた家庭学習の内容となっています。

子どもは、家庭学習に取り組むことによって学校で学習した内容の理解を深めたり、学習することの充実感を得たりすることができます。そして、お家の方の温かい励ましの言葉や、学習しやすい環境づくりなどが、子どもにとって大きな支えとなります。今後も学校と家庭が連携して、子どもの学習意欲を高め、家庭学習の習慣化を図っていききたいと思います。ご理解とご協力の程、よろしくお願いします。

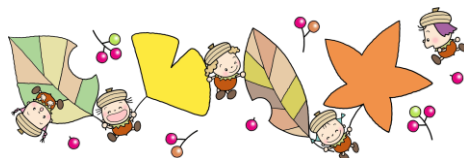


11月は「いじめ防止強化月間」です

学校・家庭・地域がそれぞれの役割と責任を自覚し、相互に協力し合いながら、社会総がかりでいじめの根絶に向けて取り組むという気運を高めるとともに、いじめの未然防止及び早期発見・早期対応をめざした取組を推進するものです。

本校では、子どもの些細な変化を見逃さないように教職員全員で一人ひとりの子どもをしっかりと見つめたり、教育相談(11月1日～11月10日)を行ったりするなど早期発見や早期対応に努めてまいります。また、子どもたちの自発的・自主的な学校づくりをすすめ、達成感を味わわせるとともに自己有用感を高めることを目的とした教育活動を行っていきます。更に、児童会では、ピンクシャツ運動の起こりや意味について全校に啓発し、11月6日～10日の期間中、ピンクのものを身に付けるなどしていじめ防止に対する児童の意識を高めていきます。

10月の学校風景



各学年、地域や県外に出かけて様々なものを見たり、話を聞いたりしながら学習を進めています。

10月に行った校外学習の一部を紹介します。

～町たんけんに出かけよう～

1・2年生は、生活科の時間に町たんけんに出かけました。2学期の町たんけんは、やまびこ、加太駅、くるくるベールです。町たんけん後は、「未来の加太駅」を思い描いて絵と文にまとめました。今後、加太駅に貼っていただく予定です。



～かんこ踊りについて調べよう～

3年生は、総合的な学習の時間に昔から伝わる加太のかんこ踊りについて調べています。向井、板屋、市場地区に出かけ、たいこや横笛、飾り物などを見せてもらったりかんこ踊りについて教えてもらったりしました。



～川の流れのはたらきについて調べよう～

5年生は、理科の学習で加太川に行き、実際の川でも流れる場所によって川の様子に違いがあるのかを調べたり、川の上流の様子や石の形や大きさなどについて確かめたりしました。



～修学旅行に行ってきました～

昨年度は、コロナ禍であったため、三重県内の修学旅行でしたが、今年度からは、京都・奈良への修学旅行に戻りました。少人数の良さを生かして様々な体験をすることができ、有意義な2日間となりました。

